

令和5年7月15日

各 学 校 長 様
研修ご担当者 様
支援教育関係者 様

大阪府支援教育研究会
会 長 新 田 昭 二
(岸和田市立大宮小学校長)

大阪府支援教育研究会 夏期研修会のご案内 (2次案内)

梅雨の候、先生方におかれましては、ご活躍のことと存じます。

大阪府支援教育研究会研修部主催で、以下の要項で夏期研修会を実施いたします。

ふるってご参加くださいますようお願いいたします。

記

(1) 日 時 令和5年(2023年) 8月17日(木)

午前(10:15受付開始) 10:30~13:00

午後(13:45受付開始) 14:00~16:30

(2) 場 所 大阪府大阪市天王寺区東高津町7-11

たかつガーデン B1F オリーブ

(3) 講 演

| | |
|----|--|
| 午前 | <p>「自立活動において、アセスメントや支援方法に活かせる「活動分析」とは」</p> <p>～ 感覚運動遊びを中心に ～</p> <p>講師 森田安徳先生</p> <p>元関西大学 非常勤講師、大阪市特別支援教育専門家チーム大阪教育大学附属特別支援学校相談支援アドバイザー、ストレッチマンG番組委員、神戸市・茨木市での巡回相談員、元吹田市立教育センター主幹 編著書 「発達障がい児の楽しい感覚・運動遊び」他</p> <p><研修概要></p> <p>自立活動は、子どものアセスメントから始まります。日常の活動の中で、アセスメントを行うためには、子どもが行う活動を分析できると、より多くの情報を得ることができ、指導に活かします。今回の研修は、「活動分析」をテーマに、感覚運動遊びや読み書き、日常生活動作などの「活動」の分析の実際を、多くの事例を通して紹介します。</p> |
|----|--|

| | |
|----|---|
| 午後 | <p>「応用行動分析の基本と支援教育へのアプローチ」</p> <p>講師：加藤美朗 先生</p> <p>関西福祉科大学 教育学部 教授</p> <p><内 容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応用行動分析について (概論および支援教育での活用例) ・ グループワーク (困った行動に対する簡易版支援計画作成) <p><研修概要></p> <p>応用行動分析 (ABA) の概要について、強化の原理などの基本原理や、機能的アセスメントや分化強化といった基本技法を中心に紹介し、「ポジティブな行動支援 (PBS)」にも触れます。最後に少しグループワークを行います。</p> <p>※zoom 受講の方は、「グループワーク」の間は視聴のみとなります。実際にグループワークを希望される方は、会場受講を選択ください。</p> |
|----|---|

(4) 定 員

午前 森田先生 会場受講 ： 50名、 zoom 受講： 25名 (計75名)

午後 加藤先生 会場受講 ： 50名、 zoom 受講： 25名 (計75名)

※ こくちーズプロにて、お一人ずつお申し込みください(複数名の同時申し込みはできません)。

同じ時間帯の会場受講、zoom 受講を同時に申し込むことはできません。

午前1つ、午後1つ の最大2つ受講申し込みができます。

※ 講演動画の提供、後日配信等はできません。あらかじめご了承ください。

(5) 参加費

無料※1

(大阪府下の支援学校、支援学級設置小中学校(大阪市を除く)は当研究会の会員校となっております。所属される教職員の方は無料で参加いただけます。それ以外の方は ※1 個人会員年会費200円をお支払いください)

(6) 申し込み こちらの2次元バーコードまたは、当研究会のホームページ2次案内、またはこくちーズプロで「大支援研 夏期研修会」で検索ください。研究部主催の8/17、18 ICT 研修も併せてご参加ください。



(7) お問い合わせ先

大阪府支援教育研究会 本部書記(研修部担当) 大阪府立箕面支援学校 坂部大介

daishi.kensyu@gmail.com まで。

件名は、「大支援研 夏期研修会 お問い合わせ」でお願いします